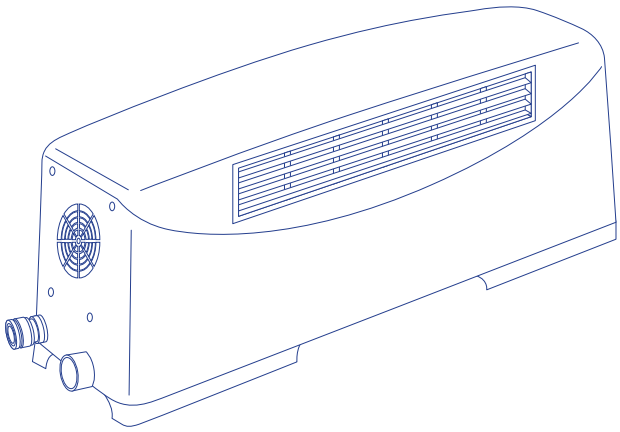
取扱説明書

品番PIM



このたびは、「Be paim」をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書・保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。本書は大切に保管し必要なときお読み下さい。

目　次

はじめに

●安全上の注意・・・・・・・・・・・1
●付属部品・・・・・・・・・・・・・4
●各部の名称・・・・・・・・・・・・6

ご使用前の準備

●浴室環境の確認・・・・・・・・・・7
●取付手順
・本体の設置・・・・・・・・・・・9
・接続プラグの取付
標準元付・・・・・・・・・・・10
蛇口取付・・・・・・・・・・・11
三方弁取付・・・・・・・・・・12
パイユニットの取付・・・・・13
ホースの取付・・・・・・・・・14

お手入れ・困ったときに

●故障・異常の確認及び処置方法・・15
●日常のお手入れ・・・・・・・・・17
●製品仕様・・・・・・・・・・・・18

安全上の注意

必ずお守りください

ご使用の前に、この項“安全に使っていただくための注意”をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

誤った扱いをしたときに生じる危険とその程度を、表示で区分して説明しています。
ここに示した事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

図記号の意味は次のとおりです。

「禁止」 絶対にしてはいけません	「分解禁止」 分解しないで下さい	「強制」 必ず指示を守って下さい

⚠ 警告

- 製品の分解・改造はおやめ下さい。

分解禁止

事故・けが、そして製品の故障等が生じることがあります。

- 製品の上に乗ったり、物を置いたりしないで下さい。

禁止

けが・やけどをすることがあります。
また、製品が破損することがあります。

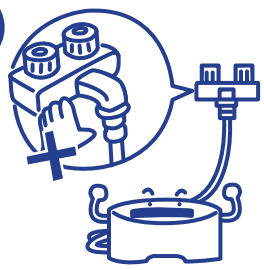
- 製品の吹出し口・吸込み口に指や物を入れないで下さい。

禁止

けが・やけどをすることがあります。
また、製品が破損することがあります。

- 運転中に給湯をしている水栓に触らないで下さい。

禁止



やけどをすることがあります。

- 給湯ホースと水栓の接続は本説明書をよく読み、確実に行って下さい。

強制

湯が噴き出し、やけどをすることがあります。

- 給湯ホース・お湯張りホースは無理に曲げないで下さい。また、お湯張りホースは途中で高く上げたりしないで下さい。

禁止

製品から湯が噴き出し、やけどをすることがあります。

⚠警告

- 運転中、運転直後は製品に触ったり、移動させないで下さい。

やけどをすることがあります。

- 運転中はお湯張りホース・排湯固定ブロックを動かさないで下さい。

やけど・けがをすることがあります。
また、製品が破損することがあります。

- 安定して設置されていることを確認してから運転を開始して下さい。

けが・やけどをすることがあります。
また、製品が破損することがあります。

- 運転中は、幼児・身体の不自由な方の一人での入浴はお控え下さい。

けが・やけどをすることがあります。

- 体調の良くない方・健康上問題のある方は入浴をお控え下さい。

体調に問題が生じることがあります。
（例）妊産婦・心臓に疾患をお持ちの方・高血圧の方・病気治療中の方・発熱のある方
過度に疲労感のある方・薬物の飲用直後の方・医師に入浴の制限等をされている方

- 飲酒された方・泥酔の方は入浴をしないで下さい。

体調に問題が生じることがあります。

- 長い時間、無理に入浴をしないで下さい。また、入浴中体調が良くないと感じたら無理に入浴しないで下さい。

体調に問題が生じることがあります。

- 入浴中の睡眠はしないで下さい。

体調に問題が生じることがあります。

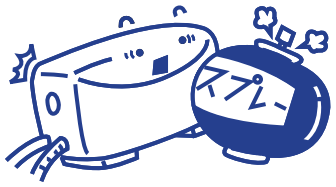
- 眼鏡や指輪などの金属製品を身に着けたまま入浴しないで下さい。

けが・やけどをすることがあります。

⚠ 警告

- スプレー缶等を浴室に入れたままにしないで下さい。

禁止



缶が破裂し、けがをすることがあります。

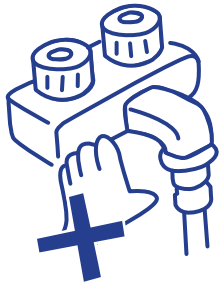
- 運転中、運転直後は浴室内のタオル掛け等の金属部に触らないで下さい。

禁止

やけどをすることがあります。

- 部品を取付けた水栓にあまり力をかけないようにしてください。

禁止



水栓が破損することがあります。

⚠ 注意

禁止

- 運転中に吹出し口付近に物を置かないで下さい。物が変形したり能力が十分に出せなくなります。

強制

- 使用後は、使用された給湯器の設定温度を通常ご使用になる温度まで下げて下さい。浴室（特にシャワー）・台所・洗面所などでやけどをすることがあります。

禁止

- 製品を水没させないで下さい。製品の故障等が生じることがあります。

強制

- 長期間使用されないときは、清潔に使っていただくため、給湯ホース内に水をためておかないように、取付けしている水栓からはずした状態にして下さい。

禁止

- この製品は浴室専用です。浴室以外では使用しないで下さい。

強制

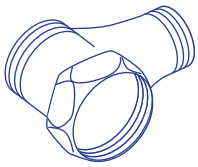
- 長時間使用されると、ガスの安全装置が作動してお湯の供給が停止する場合があります。その時は、ご家庭で使用されている給湯器等の取扱説明書をご覧になって、ガスの安全装置を解除して下さい。

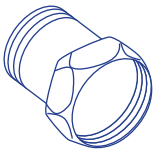
付属部品

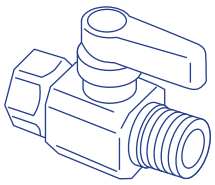
1 同梱付属部品

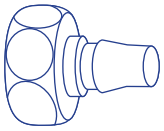
●水栓に取付る部品

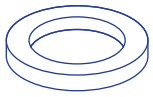
標準元付


給湯管用分岐管
（一般用・TOTO用）

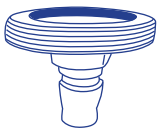

給水管用スペーサー
（一般用・TOTO用）

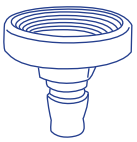

ボールバルブ

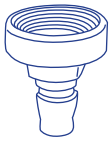

ジョイントプラグ

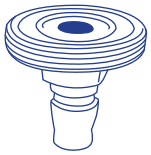

専用パッキン×2

蛇口取付

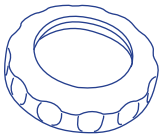

内ネジ用
（W40 山16）


外ネジ用
（W35 山20）


外ネジ用
（W26 山20）

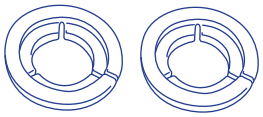

専用接続プラグ
（パッキン付）

補助部材


締付けキャップ

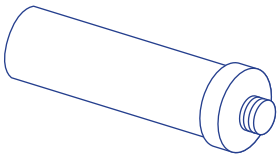
内ネジ用ソケット
（W24 山20, W23 山20, M24 P1.0）

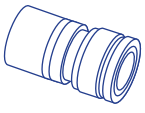
外ネジ用ソケット
（W22 山20, M22 P1.0）

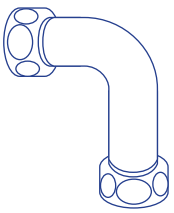

Cリング（φ16, φ19用）

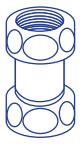
外ネジ用パッキン

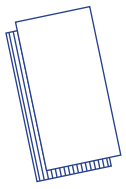
●パイユニットと接続部品


パイユニット

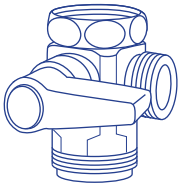

ワンタッチジョイント

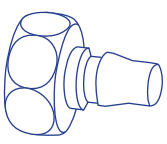

袋ナット付きエルボ


両端袋ナット付きソケット
（オプション接続用）


熱保護シート

●三方弁

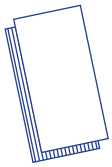

三方弁（W26　山20）


ジョイントプラグ

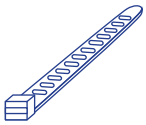
専用パッキン×3

●設置に使う部品・ホース類

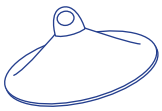
高さ調整用ゴム足×6
（高・低用 2種類）



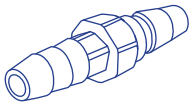
熱保護シート



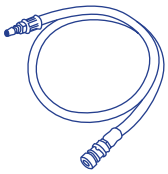
ビニールタイ×4



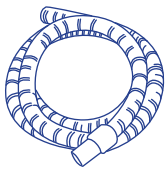
吸盤×3



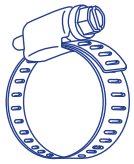
水抜き用補助部材



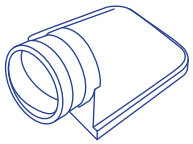
給湯ホース×3
（ストレート・L型・短縮）



お湯張りホース



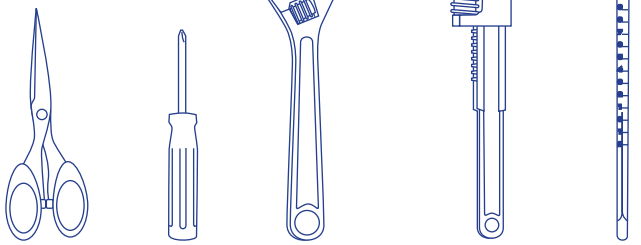
お湯張りホース用
ホースバンド



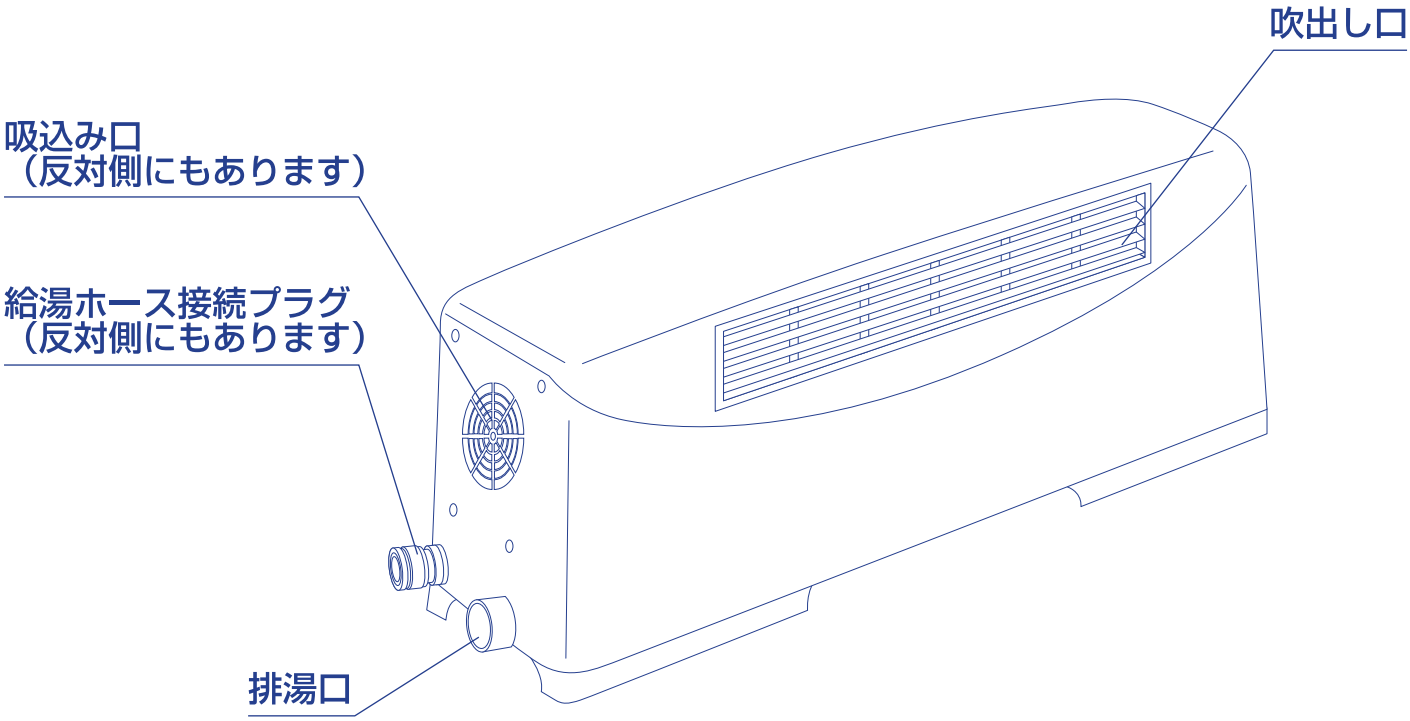
排湯固定ブロック

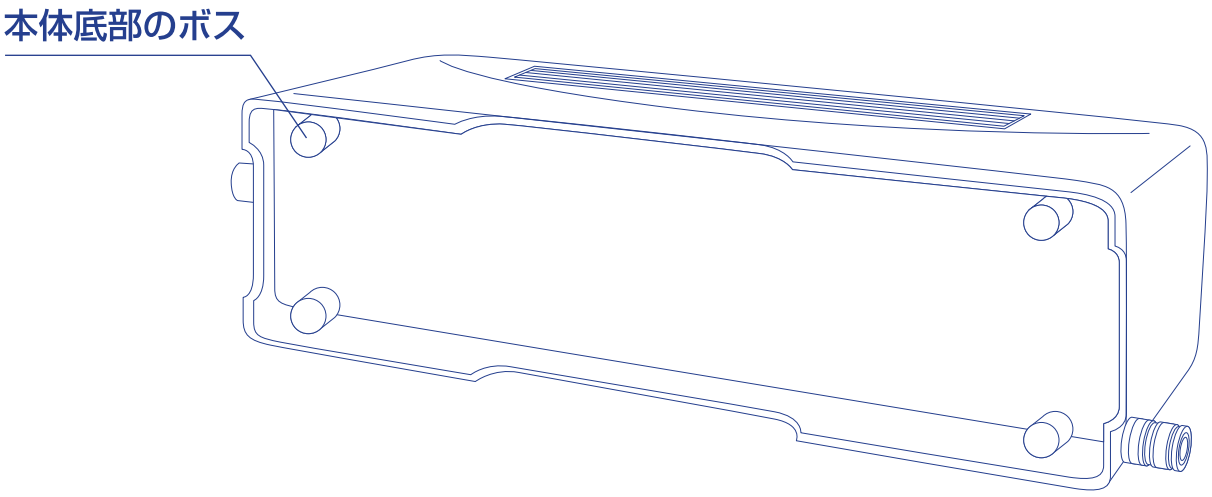
2 使用する工具（付属品ではありません）

・ハサミ
・ドライバー（＋、－）
・モンキーレンチ
・パイプレンチ
（プライヤーでも可）
・温度計



各部の名称





浴室環境の確認

1 給湯器の確認

●本製品の性能を十分に発揮するために、給湯器の種類を確認してください。

推奨する給湯器

・16号器以上のガス給湯器
・直圧式の石油給湯器
・高圧タイプの電気温水器

使えない可能性のある給湯器

・16号器未満のガス給湯器
・貯湯式の石油給湯器
・標準タイプの電気温水器
・バランス釜

運転に必要な温度のお湯が使えない、または給湯圧が低いため十分な流量が確保できないことがありますので、先にP8の「流量の確認」を行ってください。

2 給湯温度の確認

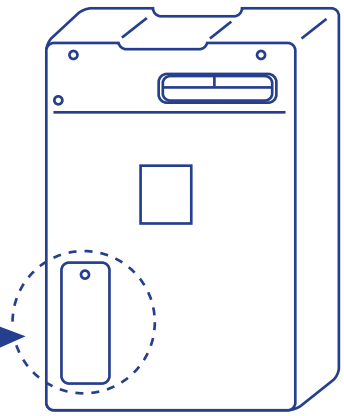
●浴室で40～60℃程度のお湯が使えることを確認します。

給湯器のコントローラー（リモコン）がある場合

・設定温度を40～60℃にします。

給湯器のコントローラー（リモコン）がない場合

・水栓で調節してお湯を出します。お湯の温度が低い（特にガス給湯器）のときは給湯器本体の**温度調節用ダイヤル**で給湯温度を設定します。



注意事項

・サーモカランでは、蛇口からの湯温が給湯器の設定温度よりも3～5℃程度低くなることがあります。

・サーモカランの一部機種では、熱水防止のため給湯器の設定温度が60℃でも蛇口からの湯温が50℃程度になることがあります。

・水圧が高い（流量が多い）場合、お湯をバルブ全開で出したときは、給湯温度を上記状態に固定していても湯温が下がることがあります。このようなときは流量を少なく調節して、再び湯温の確認をしてください。

3 流量の確認

●給湯温度を40～60℃に固定して水栓を全開にしたとき、お湯が8（ﾘｯﾄﾙ／分）以上出る（1ﾘｯﾄﾙがわかる容器にお湯が7.5秒以内で貯まること）を確認します。

※流量が不足しているときは下記「浴室環境を良くする方法」を参照してください

4 浴室環境を良くする方法

●浴室からの熱の逃げや、給湯流量の不足についての対処方法を説明します。

浴室状況	対処方法
窓・扉が大きい	窓や扉に隙間テープなどで目張りをします。
窓が大きい（W1m×H1m以上）	シャワーカーテン等を取付けてください。
換気口が大きい	
浴室換気が屋内集中換気の場合	使用時は屋内の換気扇を使用しないでください。
水栓からの給湯量が毎分8ﾘｯﾄﾙ未満（給湯温度は40～60℃程度）	加圧ポンプ（オプション）を給湯器の下流側に増設する。但し、バランス釜は増加不可

カーテン設置状態
市販の製品を使用します。

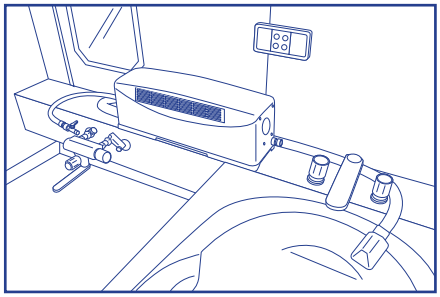
取付手順

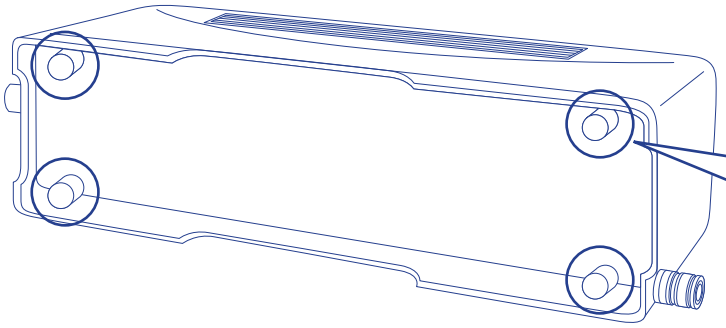
1 設置を行う

●浴室のカウンターに設置する場合

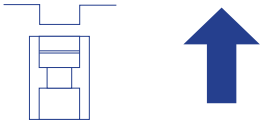
**底面の4箇所のボスに同じゴム足(低)を差込み
カウンターに設置します。**

カウンター



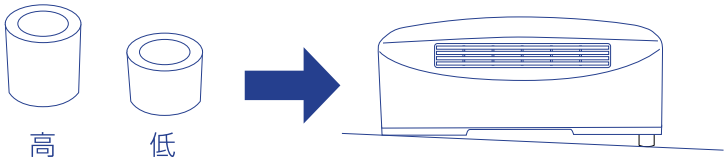


ゴム足差込方向の注意



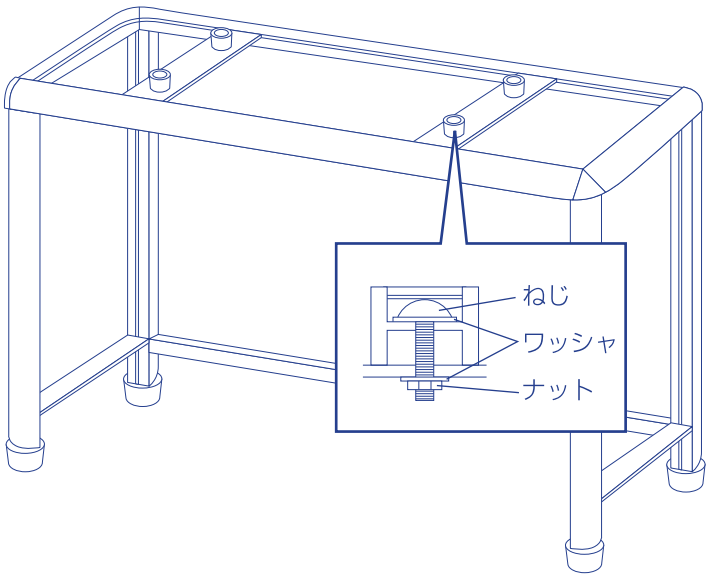
内側に2本線のある方が
本体側です。

※排湯の流れが悪く、吹出し口から
お湯が流れ出るときは、正面右側
が高くなるようにゴム足(高)を使
用して下さい。

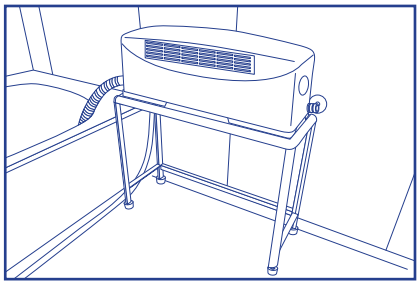


●設置スタンド(オプション)を使って設置する場合

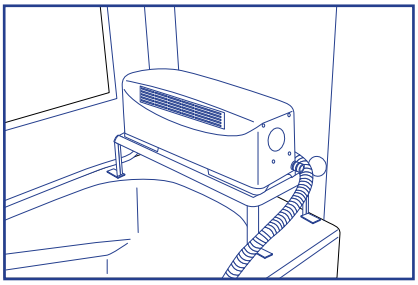
**設置スタンドを組立て後、平板部にゴム足(低)を4個
取付け、底面のボス部にゴム足を差込みます。**



洗い場



浴槽上



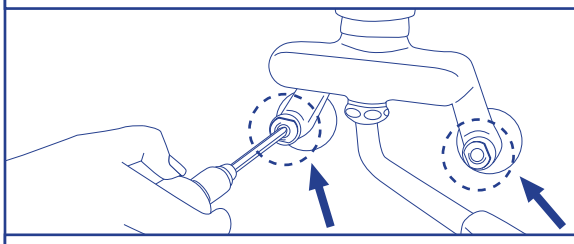
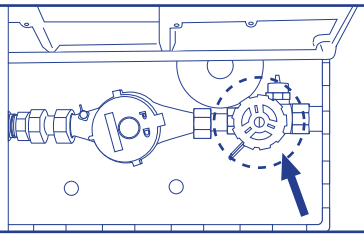
詳しくは『専用設置スタンド組立説明書』を御覧下さい。

2 給湯する水栓を決め、接続プラグを取付る。

●標準元付：部品は一般用とTOTO用の2種類あります。

①作業ができるよう止水をします。

使用工具：ドライバー

水栓の根元にバルブがある場合	水栓の根元にバルブがない場合
	
根元のバルブを右廻しにねじ込みます。	屋外にある給水本管のバルブを閉じます。

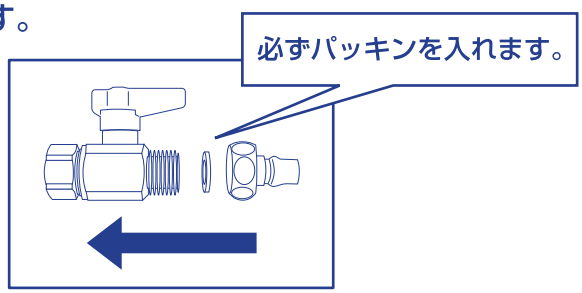
注意

必ずバルブを廻した回数を確認して下さい。取付完了後に元に戻すために必要となります。

集合住宅の場合、給水本管のバルブは玄関横のパイプスペースにあります。

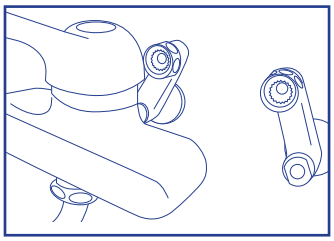
②ボールバルブ（同梱品）を組立てます。

使用工具：モンキーレンチ

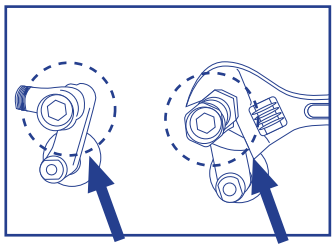


③水栓を外し、偏心管と水栓の間に給湯管用分岐管、給水管用スペーサーを取付ます。

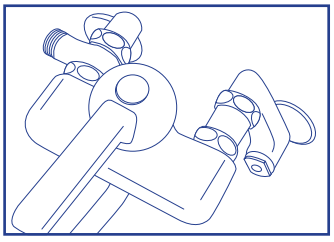
使用工具：モンキーレンチ
パイプレンチ



水栓を取外します。

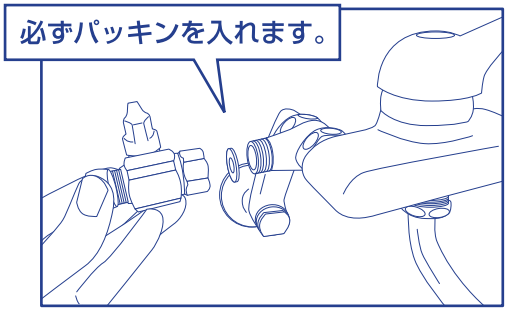


給水管用分岐管と給水管用スペーサーを取付けます。



給水栓を取付けます。

④給湯管用分岐管に②で組立てたボールバルブを取付ます。



使用工具：モンキーレンチ

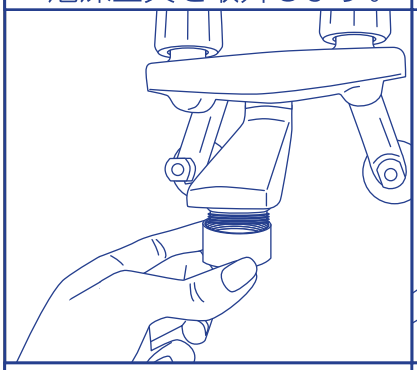
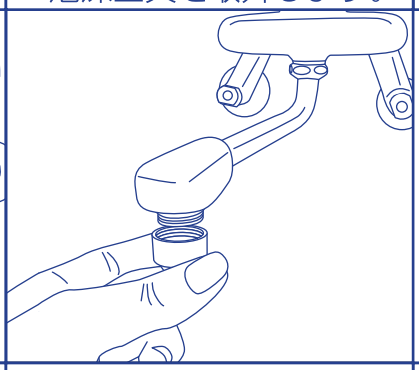
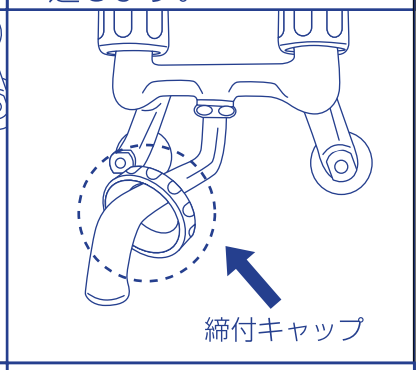
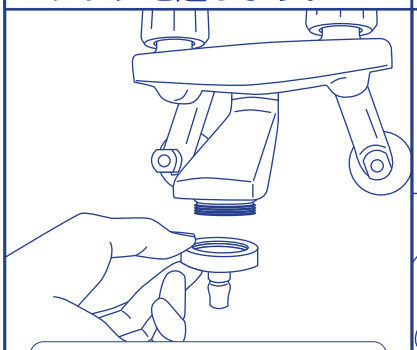
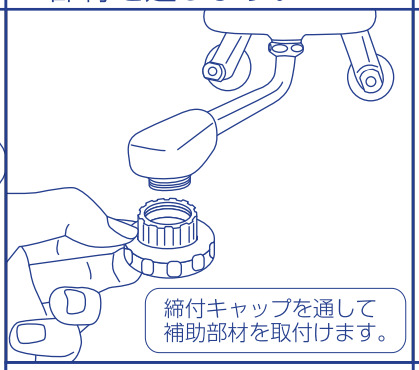
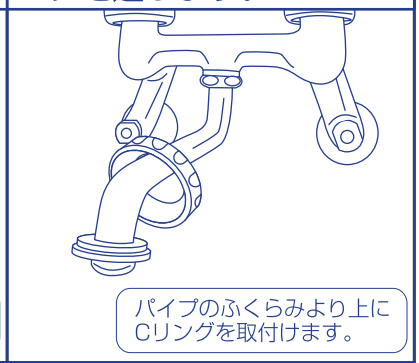
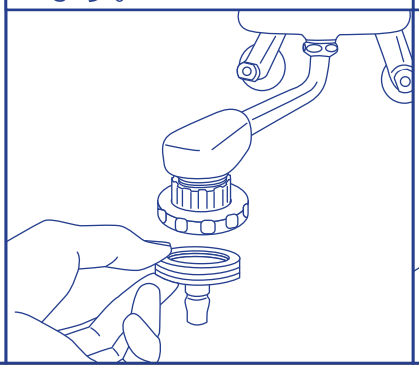
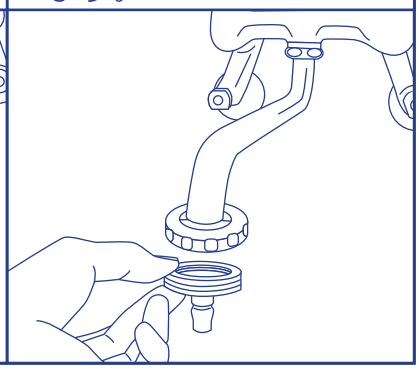
⑤ ①で止水を行ったバルブを元の状態に戻します。

⚠ 警告

強制 お湯が噴出してこないように、しっかりと締付けて下さい。
やけどをすることがあります。

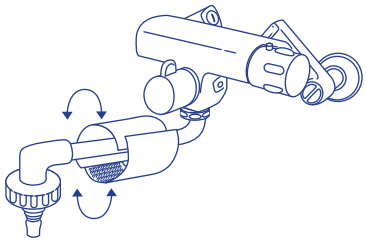
●蛇口取付

使用工具：モンキーレンチ

蛇口先端に泡末金具がある場合		蛇口先端がふくらみのある丸パイプの場合
直接取付ける場合	補助部材を使用する場合	
①蛇口の先端に付いている泡沫金具を取外します。	①蛇口の先端に付いている泡沫金具を取外します。	①締付キャップをパイプに通します。
		
②蛇口のネジ部に合う接続プラグを選びます。	②蛇口のネジ部に合う補助部材を選びます。	②パイプの径に合うCリングを選びます。
		
	③専用接続プラグを取付けます。	③専用接続プラグを取付けます。
		

●熱保護シートの取付

接続プラグを取付けた水栓のパイプに熱保護シートを巻きます。



断面

柔らかい面が上です。

硬い面が、柔らかい面に着くように巻きます。

⚠ 警告

強制 お湯が噴出してこないように、しっかりと締付けて下さい。やけどをすることがあります。

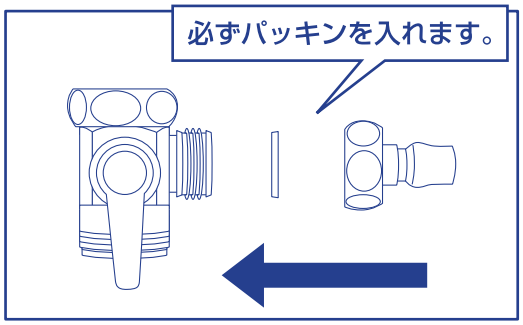
⚠ 警告

強制 必ず熱保護シートを取付けて下さい。やけどをすることがあります。

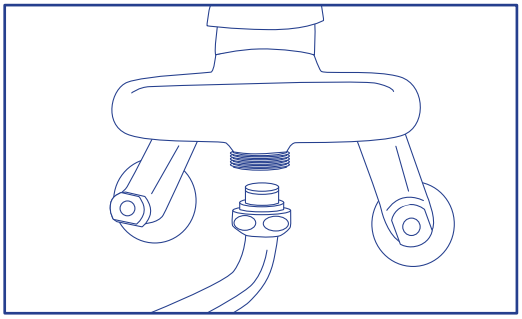
●三方弁取付（セラミックケース付属品）

使用工具：モンキーレンチ
パイプレンチ

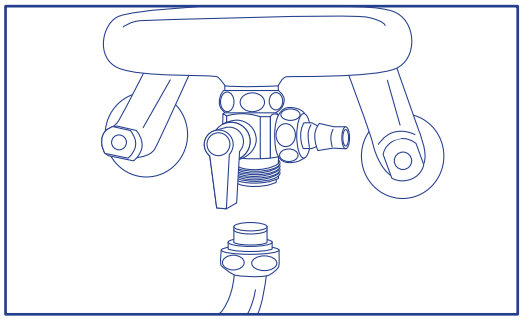
①三方弁にジョイントプラグを取付ます。



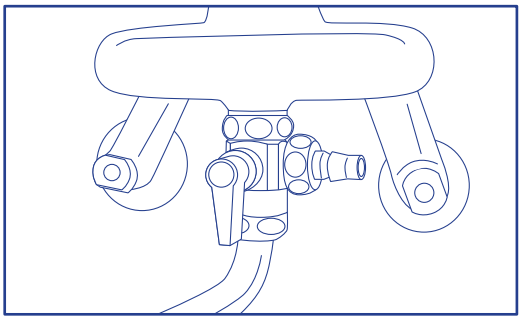
②水栓の蛇口パイプを外します。



③三方弁を取付け、蛇口パイプを付け直します。



④取付完了。



⚠ 警告

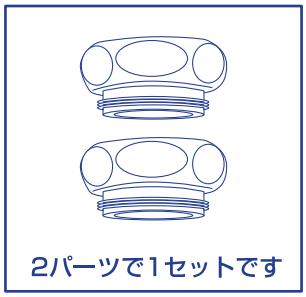
強制

お湯が噴出してこないように、しっかりと締付けて下さい。
やけどをすることがあります。

[三方弁が蛇口パイプに合わない場合]

三方弁のパイプ取付部のネジサイズは「W26 山20」です。
蛇口パイプのネジサイズは水栓メーカーごとにいろいろな種類がありますが、当社では比較的多く見られる2種類のネジサイズに対応の三方弁が取付可能なアダプターをオプション（別売）で設定しています。

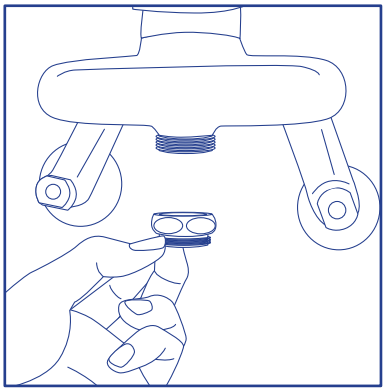
品名	ネジサイズ	適用
W27M	W27 山20	蛇口パイプ径が　17.5のMYM製水栓に対応
W30	W30 山20	蛇口パイプ径が　19（呼径20）の水栓に対応



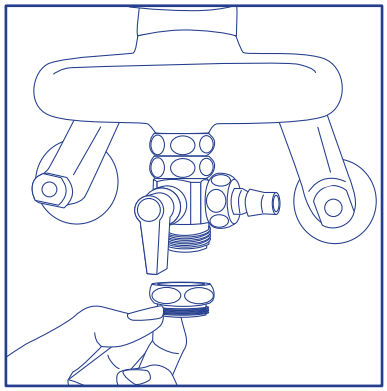
2パーツで1セットです

[取付方法]

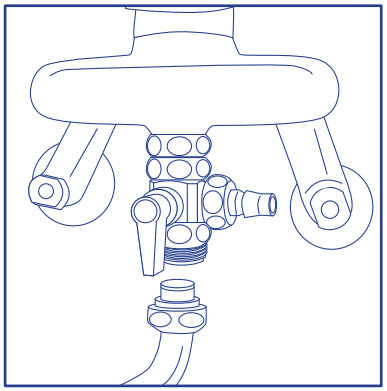
①水栓側のネジ部にパーツを取付ます。



②三方弁を取付け、残りのパーツを三方弁に取付ます。



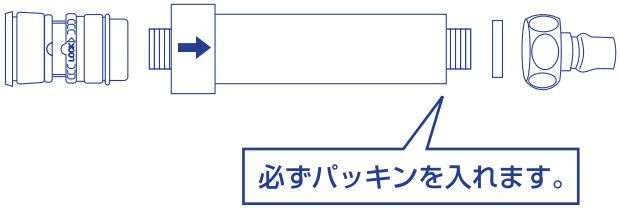
③パイプを取付ます。



3 パイユニットの取付

①パイユニットにワンタッチジョイントとジョイントプラグを取付ます。

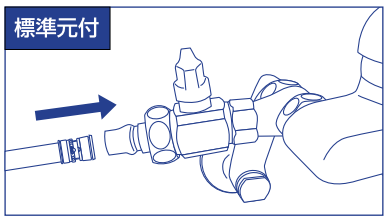
使用工具：モンキーレンチ

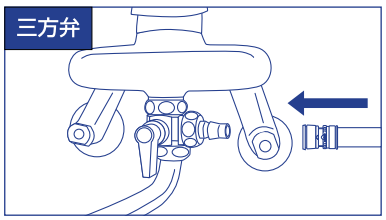


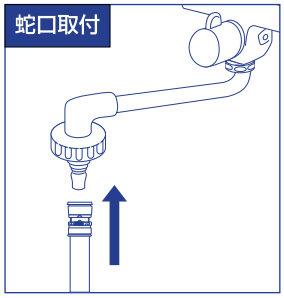
警告

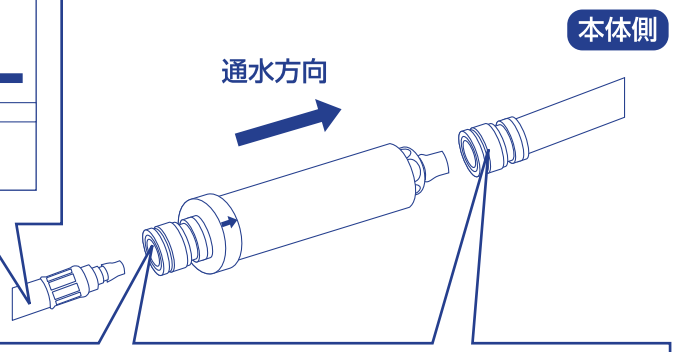
強制 お湯が噴出してこないように、しっかりと締付けて下さい。やけどをすることがあります。

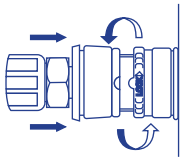
②①パイユニットに給湯ホースをつなぎ、水栓に取付たプラグと接続します。







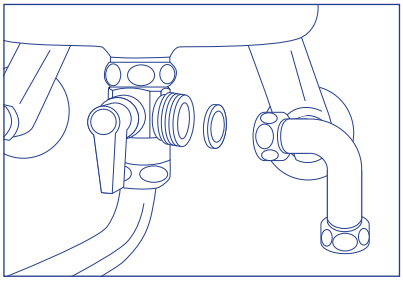




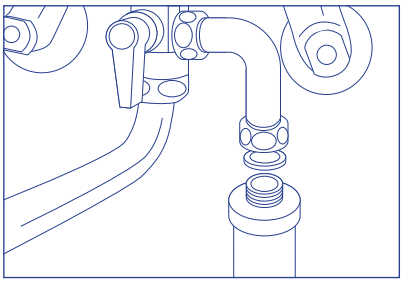
「LOCK」と書かれたリングを右側にカチッとなるまで回せば給湯ホースの抜け防止ができます。

※三方弁での接続による給湯を行う場合は次のような接続ができます。

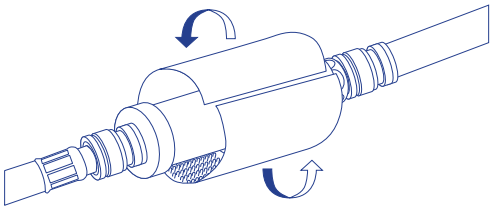
A. ジョイントプラグの代わりに袋ナット付きエルボを取付ます。



B. Aのエルボにパイユニットを直接取付ます。



③パイユニットに熱保護シートを巻きます。

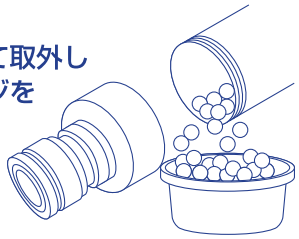


警告

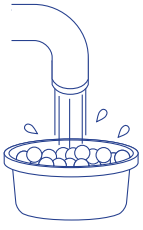
強制 必ず熱保護シートを取付けて下さい。やけどをすることがあります。

パイユニット内のセラミックは月に一度お手入れをしてください。

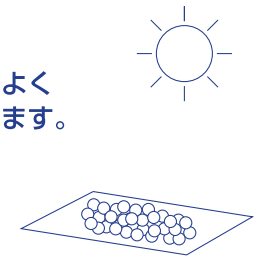
フタを回して取外しカートリッジを出します。



水でよく洗います。

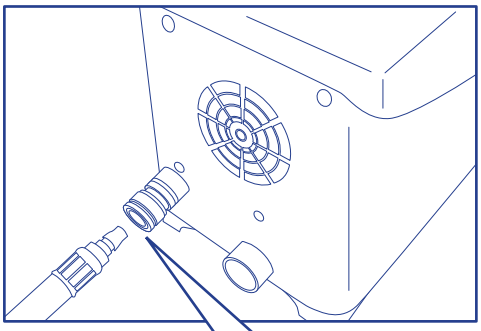


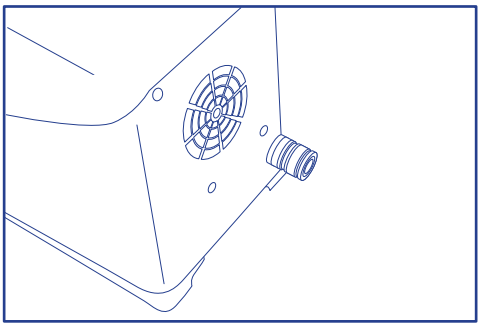
天日でよく乾かします。

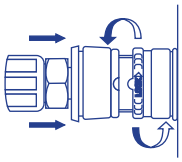


4 給湯ホースとお湯張りホースの取付

①給湯ホースを取付ます。差込口は左右両側にあります。



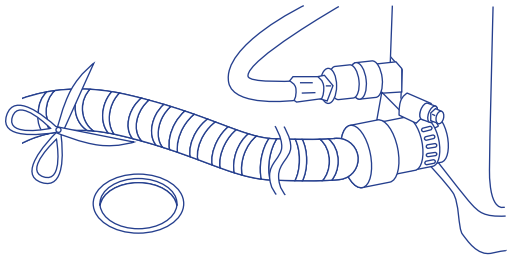




「LOCK」と書かれたリングを右側にカチッとなるまで回せば給湯ホースの抜け防止ができます。

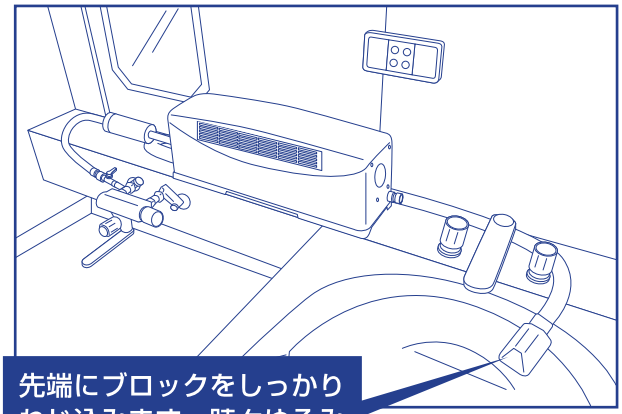
②お湯張りホースを取付ます。
お湯張りホースは浴槽と洗い場の排水口に届く長さで切断します。

使用工具：ハサミ



5 お湯張りホースの取扱い

お湯張りホースを付属の吸盤・ビニールタイを使って固定し、浴槽に導きます。
これで設置完了です。



先端にブロックをしっかりねじ込みます。時々ゆるみの確認をしてください。

設置のポイント

○窓や扉の隙間が大きい場合は目張りなどをして下さい。
○浴槽に窓がある場合はシャワーカーテンを使うことで高率よく浴室が暖まります。

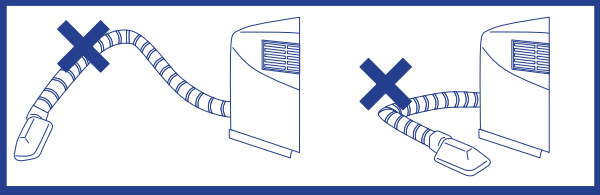
※詳しくはP8を参照してください

■注意

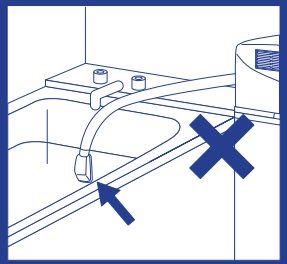
お湯張りホースからのお湯は、本体との落差で流れています。必ず下記のことに注意してお湯張りホースを取扱ってください。

○お湯張りホースを本体よりも高くしないでください。

○お湯張りホースは途中で高くしたり、無理に曲げたりしないで下さい。

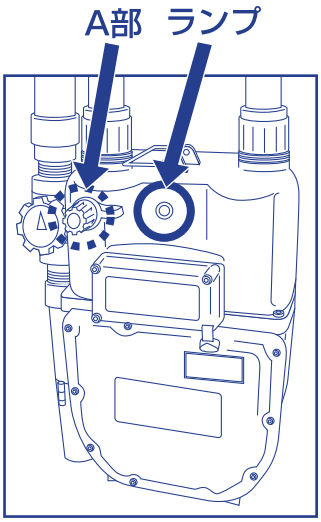


○ブロックは浴槽に沈まないように付属の吸盤を使って浴室壁面や浴槽に固定して下さい。



故障・異常の確認および処置方法

不具合内容	原　因	処　置　方　法
風が出ない、 またはあまり出ない	給湯がされていない	接続されている水栓の給湯バルブを開いて給湯して下さい。
	他の場所で水が使われ給湯量が少なくなっている	他の場所が水を使い終えるまで使用を待って下さい。
水栓と接続プラグの 接続部から湯が噴き出る	接続プラグが水栓に確実に取付けされていない	接続プラグを確実に水栓に取付けて下さい。
吹出し口から 湯が流れ出る	お湯張りホースがお湯を流しにくい状態で設置されている	お湯張りホースが曲がったり、途中で高くならないように設置して下さい。 ※詳しくはP.14の「お湯張りホースの取扱い」を参照して下さい。
本製品の運転時に異音 または振動がおこる	本製品の設置状態が不安定になっている	本製品を安定した状態で設置して下さい。
浴室内が熱過ぎる	給湯設定温度が高い	給湯温度を下げるか運転を停止して下さい。 もしくは浴室換気扇を運転して下さい。
浴室が暖かくならない	給湯温度が低く設定されている	給湯温度を40～60℃の範囲でお好みの温度に設定してください。
	浴室内の窓が開いている	浴室内の窓を閉めて運転して下さい。
	浴室換気扇が作動している	浴室換気扇を停止して本製品を運転して下さい。
	風が出ない、または あまり出ていない	「風が出ない、またはあまり出ない」の内容を確認して下さい。
	給湯がされていない	給湯して下さい。

不具合内容	原　因	処　置　方　法
運転中にミストの温度が低くなってきた	ガスメーター（屋外設置）の安全装置でガスの供給が止まり、お湯が使えなくなっています  	給湯を止めて、ガスメーターの安全装置を解除します。（ガスメーターまたは給湯器の取扱い説明書を御覧下さい） **一般的なガスメーターの解除方法** **1.A部のキャップを外し、中のスイッチを押します。** **2.メーター上の赤いランプの点滅が終われば給湯器が使用可能になります。** **長時間運転したとき、このようなことがおこる場合があります。目安として40～50分に一度、運転を止めてください。**

日常のお手入れ

●本製品および付属品は、やわらかい布に中性洗剤を含ませてふいて下さい。
●中性洗剤以外のものを使用されると、製品の表面が劣化することがあります。

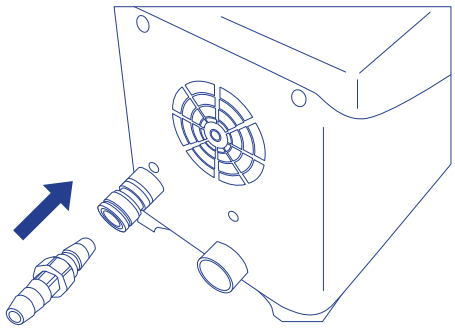
⚠ 警告

禁止　運転中の本製品のお手入れは、危険ですので絶対にしないで下さい。

⚠ 注意

禁止　吸込み口、吹出し口に洗剤等を入れないで下さい。
吹出し口から洗剤が吹出したり、製品が故障する場合があります。

●長期間ご使用にならない場合、または収納される様な場合は、水抜き用補助部材を使用し、本体配管内の残水を抜いてください。



⚠ 注意

配管内に残った水が変質し、製品が故障する場合があります。

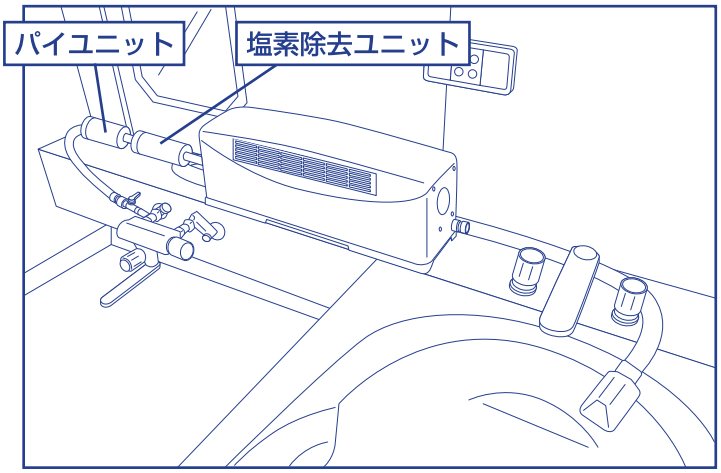
製品仕様

本体質量	5,200g
本体材質	ABS樹脂
サイズ	H260×W630×D200mm
必要給湯温度	40～60℃
必要給湯流量	6～8ℓ/min
給湯圧力範囲 （流動時静水圧）	0.1～0.5MPa （1.0～5.0kgf/㎠）
必要熱源	ガスまたは水道直圧式の石油給湯器 （16号以上の能力を推奨） ※ 貯湯式の場合、上記給湯圧力範囲のものは可。給湯圧力・流量が足りないときは加圧ポンプ（オプション）を増設してください。

○オプションの紹介

塩素除去ユニット

「塩素除去ユニット」をオプションで設定しています。水栓から供給されるお湯の塩素を取り除き髪や肌にやさしいミストになります。
ビーパイム本体とパイユニットの間に接続してください。



ここまでで書かれていた対処方法で不具合が解決されなかった、またはここまでで書かれていない不具合が発生した場合は御購入された販売店、またはお客様相談室及びフリーダイヤルにお問合せ下さい。

ご質問、お問合わせは
右記フリーダイヤルへ　0120-113-421

受付時間　月曜～金曜（祝日・年末年始を除く）9：00～17：00　土曜9：00～12：00